

子育て環境の充実に係る特別委員会 議事次第

令和7年9月29日(月)
午後1時30分～
於：第2委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「プレコンセプションケアの推進について」

参考人：公益社団法人京都府助産師会 理事

京都あいこ助産院 院長

株式会社 PLATICA 代表取締役

渡邊 安衣子 氏

3 閉会中の継続審査及び調査

4 今後の委員会運営

5 そ の 他

6 閉 会

子育て環境の充実に関する特別委員会 出席要求理事者名簿

【総合政策環境部】	
総合政策環境部子育て社会推進監 (総合政策室長兼務)	米 倉 大 悟
総合政策室企画参事	三 嶋 孝 佳

【文化生活部】	
文教課長	衣 川 貴 雄
男女共同参画課長	平 康 夫

【健康福祉部】	
※健康福祉部副部長(子育て・福祉担当) (こども・子育て総合支援室長兼務)	大 島 史 也
こども・子育て総合支援室企画参事	西 田 一 慶
家庭・青少年支援課長	一 色 恭 行
障害者支援課長	岩 田 高 明
医療課参事	山 田 智 史

【商工労働観光部】	
労働政策室企画参事	湯 川 卓 宏

【農林水産部】	
農政課参事	八 谷 純 一

【建設交通部】	
住宅政策課長	山 口 正 樹
住宅整備課長	鹿 野 俊 成

【教育委員会】	
学校教育課長	三 矢 哲 郎
高校教育課参事	土 岐 康 二
社会教育課長	田 中 英 一

【公安委員会】	
人身安全対策課長	水 野 哲 二
少年課長	橋 口 昌 史
少年課 少年サポートセンター所長	谷 村 彰 裕

(計 19 名)

※新任理事者

※議事内容に応じ、必要な理事者を適宜追加

子育て環境の充実に係る特別委員会 出席要求理事者名簿
(令和7年9月府議会定例会)

【総合政策環境部】	
総合政策室企画参事	三 嶋 孝 佳

【文化生活部】	
文教課長	衣 川 貴 雄
男女共同参画課長	平 康 夫

【健康福祉部】	
健康福祉部副部長(子育て・福祉担当) (こども・子育て総合支援室長兼務)	大 島 史 也
こども・子育て総合支援室企画参事	西 田 一 慶
こども・子育て総合支援室参事	河 本 倫 子
家庭・青少年支援課長	一 色 恭 行

【教育委員会】	
学校教育課長	三 矢 哲 郎
保健体育課長	井 上 哲

(計 9 名)

京都府におけるプレコンセプションケアの取組



京都府健康福祉部
こども・子育て総合支援室

京都府におけるプレコンセプションケア推進の方向性①

現状と課題

- 不妊治療の開始年齢は、**35歳以上が約7割**
- 府内で**年間150人の10代女性が人工妊娠中絶**



- 妊活開始時には、**妊娠率が相当程度低下し**、不妊症のリスク発見も遅れている状況。
- 特に**若年層の予期せぬ妊娠が多い**

プレコンセプションケアの推進

＜京都府の方向性＞

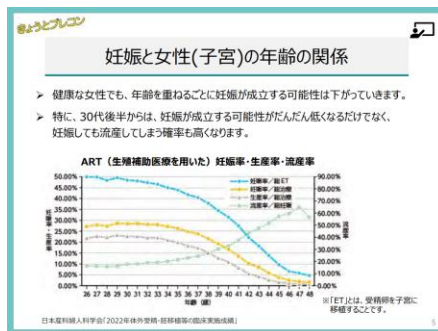
- ①妊娠率と年齢との関係、避妊方法といった**妊娠に関する科学的知識を身に付ける**機会を提供する
- ②**若年期から自身のライフデザインを考える**機会を提供する
- ③**婦人科・泌尿器科の受診への心理的ハードル**を下げる
- ④相手の意思を尊重し、良好な人間関係を構築する**SRHR（性と生殖に関する健康と権利）の考え方を普及**する

＜主な取組＞

- 高校の授業で活用できる教育プログラムを**全国で初めて開発**

✓授業用スライドの作成

✓医学的専門性の高い内容は、医師が解説する授業用動画で補足



予期せぬ妊娠を防ぐ 避妊

膈内性交での妊娠を防止することです。

妊娠を望まないときには、予期せぬ妊娠を防ぐためにも適切な避妊方法を選択しましょう。

緊急時の方法として、緊急避妊薬もあります。

産婦人科 池田 裕美枝 先生

注意！ 膈外射精は適切な避妊方法ではありません！

射精前に陰茎（ペニス）からにみ出る尿道球腺（カウパー腺）液に、精液から尿道へ漏れ出した精子が混じっている可能性があります。

あなたの健康 女性のからだ編

かかりつけ婦人科医を持ちましょう

➤ 婦人科医は、生涯にわたって適切なケアを提供してくれるパートナーです。

➤ 妊娠・出産に関することだけでなく、月経、がん検診、ワクチンに関することなど、様々な相談ができます。

産婦人科 細田 哲也 先生

- 府市で4つに分かれていた**性や妊娠に関する相談窓口を府市連携により統合**し、
①若年層も相談しやすい、②幅広い悩みに対応できる、③適切な支援につなげる、
総合相談窓口を7月に開設

京都府におけるプレコンセプションケアの推進の方向性②

子育て環境日本一推進戦略（令和5年12月1日）

③「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施

- 妊娠に関する医学的な知識とライフデザインについて考える機会を一体的に提供するプログラムを全国で初めて開発し、**幼児期から社会人に至るまで切れ目のないプレコンセプションケアに関する教育・研修プログラムを推進**します。
- 若年期から将来の自分の健康や妊娠について考えるきっかけをつくるため、**企業と連携し、将来の妊娠に備えた検査やカウンセリングを実施**します。



子育て環境日本一・京都の実現に向けた取組の推進に関する条例（令和6年4月1日施行）

（学校等の役割） ※「学校等」：学校に加え、就学前の保育・教育施設を含む。

第6条 （略）

- 2 **学校等は**、基本理念にのっとり、子育てにおいて家庭の果たす役割及びその重要性並びに**医学的知見に基づく妊娠及び出産に関する知識の普及に努めるとともに、こどもが自らの人生設計**（自らの夢や希望の実現を図るために各ライフステージを踏まえた計画を立てることをいう。）**を考える機会**及び乳幼児との触れ合いその他の子育てを体験する機会等**の提供の取組**を通じて、家庭を築くこと、**こどもを生むこと**及びこどもを育てること**に対する関心と理解を深められるよう努める**ものとする。

京都府プレコンセプションケア推進に係る検討会

主旨

京都府において、性や妊娠に関する正しい知識の普及やライフデザインを考える機会の提供等を行うプレコンセプションケアに関する教育・研修プログラムを開発するための検討を行うもの。

検討事項① 幼児期から社会人に至るまでのプレコンセプションケア推進に係る検討

検討事項② 高校生を対象としたプレコンセプションケアに関する教育プログラムに係る検討

スケジュール

2024年

5月13日 第1回検討会（現状の整理）

7月8日 第2回検討会（プログラム案の議論）

12月11日 第3回検討会（プログラム案の議論）

2025年

3月5日 第4回検討会（プログラム案の議論）

モデル実施

11～12月

プログラム案を活用して、高校現場でモデル実施（5校）

⇒教員・生徒の意見をプログラムに反映



委員

☆：座長

池田裕美枝 医療法人心鹿会 海と空クリニック京都駅前 院長

大川聡子 関西医科大学看護学部地域看護学領域 教授

☆関口久志 元京都教育大学 教授／一般社団法人“人間と性”教育研究協議会 幹事

細田哲也 一般社団法人京都府医師会 理事

渡邊安衣子 公益社団法人京都府助産師会 理事

事務局・オブザーバー

○：事務局

○京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室
京都府教育庁指導部（保健体育課、高校教育課）
京都市教育委員会事務局（体育健康教育室）

京都府健康福祉部(家庭・青少年支援課、健康対策課)
京都府文化生活部(男女共同参画課、文教課、人権啓発推進室)

京都府におけるプレコンセプションケア推進の全体像

幼児期

小学校

中学校

高校

大学

社会人

～R5

助産師による出前授業
(R5実績) 小学校: 24校／348校
中学校: 6校／171校

医師による出前授業
(R5実績)
高校: 3校／107校

【課題】(助産師・医師の意見)

✓現状のマンパワーでは、より多くの出前講座は困難

【課題】(出前講座を活用した教員の意見)

✓性に関する指導については、いわゆる「歯止め規定」(学習指導要領等で「妊娠の経過(性交)は取り扱わない」とする)の影響で、どのように取り扱っていいかわからない

✓(自前で授業しようにも)教材・資料がなく、公的機関が作成した教材がほしい

R6

集団
アプローチ

個別
アプローチ

助産師による出前授業
(R6実績)
小学校: 18校 中学校: 8校

医師による出前授業
(R6実績) 4校

教育プログラム開発
→学校でモデル実施

精華大学と連携
したチラシ、マン
ガ作成など普及
啓発を実施

セミナーの実施(3回)

性や妊娠に関する相談(総合相談＋妊娠sos) 【モデル実施】

R7

集団
アプローチ

個別
アプローチ

保育士等対
象の研修会

助産師による出前授業

各学校で実施
→プログラム更新

研修プログ
ラムの作成

セミナーの実施(6回以上予定)

普及啓発を実施

性や妊娠に関する相談(総合相談＋妊娠sos) 【本格実施】

京都府におけるプレコンセプションケアを効果的に普及啓発するため、「キャッチコピー」と「キャラクター」を設定します。

キャッチコピー

きょうとプレコン
選択できる未来を増やそう

キャラクター

京都府広報監まゆまろが
「きょうとプレコン」の広告塔になります！



「きょうとプレコン」広報啓発



地域包括連携協定に基づき、
京都精華大学マンガ学部
の大学生に作成いた
だきました！

<プレコンアクションちらし>

<プレコン～妊娠と年齢～ちらし>



★コンセプト・実施内容

- ▶ 妊娠・出産・子育て・プレコンセプションケア・
予期せぬ妊娠などの幅広い悩みに対し、
SNS(LINE)を活用した相談を実施
- ▶ 保育園・幼稚園・小中高等学校・特別支援学校・
大学・短大にちらし・カードを配布

若者が
相談しや
すい手法

多数の
専門職が
対応

匿名

窓口へのアクセスを容易にしつつ、適切な支援へ

★きょうと妊娠から子育てSNS相談

妊娠、出産、子育てに関する幅広い相談に対し、
LINEテキストとオンラインによる対面相談で相談可能
(受付時間)24時間365日 24時間以内に返信

通常相談



★きょうと妊娠SOS

予期せぬ妊娠等に関する相談をLINEテキストで相談可能
(受付時間)24時間365日
(対応時間)月・水 9:00～12:00
火・金・土 15:00～18:00 木 17:00～20:00

妊娠SOS



ご清聴ありがとうございました



(案)

令和7年 月 日

京都府議会議長 荒 卷 隆 三 殿

子育て環境の充実に関する特別委員長 青 木 義 照

閉会中の継続審査及び調査要求書

本委員会に付されている事件は、下記の理由により、引き続き審査及び調査を要するものと認めるから、京都府議会会議規則第75条の規定により申し出ます。

記

1 件 名

出会い、結婚、妊娠、出産、保育・教育及び就労に至るまでの子育て環境の充実のための施策（貧困対策、ひとり親家庭対策、ひきこもり対策、児童虐待対策及びいじめ対策を含む。）について

2 理 由

審査及び調査が終了しないため